

民間の技術者資格等について

解体工事の技術者資格の検討状況

解体工事の技術者資格について、有識者で構成される検討会を設置し、技術者に求められる技術、知識を整理し、それに基づいて既存資格の評価を実施。

●平成26年8月 検討会の設置

・委員 : (座長) 嘉納成男(早稲田大学理工学術院教授)ほか有識者4名

●平成26年9～12月 建設業団体、既存資格の試験機関等へのヒアリング(計3回)

評価の視点

1. 試験制度に関する視点

- ・受検者数、合格者数
- ・受検要件
- ・試験会場
- ・試験の透明性、公平性

2. 試験内容に関する視点

- ・解体工法の専門的、技術的知識
- ・安全管理、施工管理能力
- ・環境面の課題に対する知識
- ・廃棄物処理に関する知識
- ・関係法令の知識
- ・マネジメント能力(現場管理)

<ヒアリングした建設業団体>

- ・日建連、全建
- 日鷹連、全解工連

<ヒアリング対象の資格>

- ・土木施工管理技士
- ・建築施工管理技士
- ・建設機械施工技士
- ・建築士
- ・技術士
- ・とび技能士
- ・解体工事施工技士

●平成27年3月に中間とりまとめ、夏頃に最終とりまとめを予定